

高等部

<学部目標>

職業生活に必要な能力を高め、社会を担う実践的な態度を身に付ける。

<努力事項>

- ① 安定した職業生活を送るための健康管理能力の向上
 - ・自己の健康面や衛生面を意識させる機会を設定し、健康管理能力の向上を図る。
 - ・卒業後も持続可能な生涯スポーツに触れ、自ら運動をし、健康的に生活を送ろうとする態度を育てる。
 - ・性に関わる指導、飲酒・喫煙に関わる指導等の保健指導を適切に行い、社会人として望ましい態度を育てる。

- ② 自立した生活を送るための技能の向上
 - ・これまでに身に付けた衣食住の基本的な生活習慣を基に、さらに自立した生活を目指した知識、技能の向上を図る。
 - ・衣食住の知識、技能を活用し、家庭での役割を果たそうとする意識の向上を図る。

- ③ 進んで人と関わり、協調できる社会性の育成
 - ・校内での異学年交流を通して、リーダーとしての自覚を育む。
 - ・近隣の高等学校や特別支援学校高等部の生徒との関わりを通じて、他者理解を促す。
 - ・校外学習や現場実習を通して、職業生活における他者との適切な関わり方を学ばせる。

- ④ 社会の一員であることを自覚させ、進んで役割を担おうとする態度の育成
 - ・校外学習や現場実習において、役割や仕事の意義を理解させ、進んで取り組もうとする態度を育てる。
 - ・校外におけるボランティア活動などを社会貢献の場を設け、自己有用感を高める。